

大阪産業大学

入試対策講座

国語

夕陽丘予備校

国語講師

鶴見 貴之

専修学校 夕陽丘予備校

二〇二四年向け大阪産業大学一般入試対策講座

担当・鶴見貴之(夕陽丘予備校)

国語(現代文)必勝法

出題傾向

○国語は現代文のみの出題で60分で大問1題

○設問内容は、

- ① 漢字の書き取り
 - ② 漢字の読み
 - ③ 接続語(副詞を含む)の空欄補充
 - ④ 語句補充
 - ⑤ 語意説明
 - ⑥ 脱文挿入
 - ⑦ 空欄補充(本文中からの抜出)
 - ⑧ 内容一致
 - ⑨ 題名判定
 - ⑩ 乱文整序
- など(ほぼマーク式で②、④などに一部記述が入ることがある)

難易度と分量

文章の難度は標準的で読みやすく、分量も5000字〜7000字程度と多いが、時間を考えると多すぎはしない(設問の大半は空欄補充問題⇨コトバの力を試される設問であり、分からないものは後回しにすれば良い)

○文章は日本の社会や歴史について、ありふれた見方とは一線を画したユニークな見方で読み解く内容が多く出題

読み方と解き方 前期B日程問題を例に説明します

- 文章を読む際には、具体例の前後や逆接・否定語の後ろなどに注目し、できれば傍線を付しながら読み進めるのが良いだろう(同じ箇所を何度も読み返すよりは、ゆっくりでもいいので一度で読み取るようにしたい↓時間の節約に)
- 漢字は知識と同時にコトバの力も試されていることを意識しながら解答したい↓問九b「カコン」とは?
- 接続語(副詞を含む)はそもそも種類や使い方を問われているのでありフィーリングで答えると間違うことを意識↓問三のAとEの種類、使い方を説明できるかチェック
- 語句補充も補充すべき語句の意味と使い方を問われている↓問七などの各選択肢の言葉は説明できるかチェック
- 語意説明は知識である程度絞り(ここで決定できるのが理想ではある)文脈に合わせて決定する↓問八i「なおざり」と「おざなり」の違いは?
- 脱文挿入(主に問1に出題)では、まず主語などから話題を捉え、それに近い候補をいくつか選定し、その中から接続関係(指示語や接続語、繰り返し)が正しく整う部分を選ぶようにする↓ここで話題は「後悔し続ける人」「後悔をし続けている高齢者」なので、(4)に注目し、そのうえで接続関係を確認しよう
- 抜き出し問題はあまり時間をかけすぎず、他の問題をやりつつ探すというのも時間節約の一手
- 内容一致問題は逆に選択肢一つひとつを丁寧に本文中の記述と比較して正誤判定する作業が求められる
- 題名を判定するには、文章全体の「中心」を見抜くか、あるいは結論(文章の最初/最後)の話題を考える
- 乱文整序問題はとにかくつなげるところからつないでいく(空欄の直前直後も見てどれに/どれからつなげるかを考えよう)

今後の対策

- とにかく「コトバの力」を重視する出題内容なので、辞書をしつかり引く癖をつけよう
- さらに過去問を使って時間内に問題を解ききると同時に設問の選択肢の言葉を辞書で調べるなどして語彙力を高めよう
- 意外と漢字が重要なポイントなので、漢字の練習も忘れずに!